

同窓会報



同窓会会長
杉本知治

創立百周年を記念して同窓会報が発刊され、早くも五号を迎えることになりました。同窓会報は、学校の様子、在校生の部活動での活躍、卒業生の進学実績などを、トピックスを交えわかりやすくまとめられています。毎号工夫を凝らし、内容の充実に心がけております。特に、特集記事の「スポーツライター」では、同窓生の活躍や思い出を、写真とともに紹介しています。また、「北高会総会コーナー」では、同窓会の収支決算や役員の紹介、教職員の異動、同窓生の寄稿文などを載せております。今後も、同窓会報の発行部数を増やすことを通じて、北高同窓生のネットワークの強化を図ってまいります。今年も引き続き購読のご協力をお願いいたします。購読の継続については、最終ページに記載がございますのでご参照ください。

さて、二本松となりましたが、「三本松」の名で親しまれて、運動部員の休憩場所としても活躍してきました。今年二月、この「三本松」のさらに一本が枯れ、伐採せざるを得なくなり、一本松になってしまいまして。そこでこの度、同窓会では、「三本松」の復活と、一年前の台風被害で倒れてしまつたボーラ並木（倒壊状況は同窓会報四号2面を参照）を補修するために、「ボーラ基金」を設けることになりました。校内の樹々の手入れについては県費でまかなえますが、新たに樹を植える場合には、県からの補助は一切ありません。北高のシンボルを絶やさないために、この基金を活用してまいりたいと存じます。ホームページや今会報第4面に詳細を記載しておりますので是非ご覧ください。これからも北高同窓会にご理解とご協力を願いいたします。

さて本校は、平成20年度より三年間、「愛知スーパーハイスクール研究指定校」（教育課程部門）として、理科・英語を中心、特色ある教育活動を展開してきました。今年度からは、この研究で得られた成果を継続・発展させようと考えています。具体的には、外部の研究機関や大学と連携し、講義や実験・実習を通して、生徒の自然科学への探究心を高めていきます。校内においては、学校設定科目「サイエンス・ラボ」の時間に、小グループに分かれた生徒が自主的に行う、研究テーマの設定、研究計画の立案、観察・実験、まとめ、発表という一連の活動実践を通して、将来、大

同窓会の皆さまには、日頃から本校の教育活動に多大なご協力を賜り、心より感謝申し上げます。特に、白楊賞や皆勤賞、部活動激励費などの顕彰、支援は、該当生徒はもちろんのこと、他の生徒にとっても学校生活における大きな励みとなっています。重ねてお礼申し上げます。

さて、本校は、平成20年度より三年間、「愛知スーパーハイスクール研究指定校」（教育課程部門）として、理科・英語を中心、特色ある教育活動を展開してきました。今年度からは、この研究で得られた成果を継続・発展させようとされています。具体的には、外部の研究機関や大学と連携し、講義や実験・実習を通して、生徒の自然科学への探究心を高めていきます。校内においては、学校設定科目「サイエンス・ラボ」の時間に、小グループに分かれた生徒が自主的に行う、研究テーマの設定、研究計画の立案、観察・実験、まとめ、発表という一連の活動実践を通して、将来、大



校長
數田敏行

育んでいます。また、「総合的な学習の時間」において、環境問題や時事問題などを取り上げ、参考資料をもとに、最終的には自らの考え方や意見を英語でまとめて、発表する力を養成していきます。

さらに、今年度、本校は愛知県教育委員会の新規事業である「県立学校アクティブラーニング事業」（文化芸術部門）の研究校に指定されました。今回の取組では、「和楽器と吹奏楽の融合」をテーマにして、吹奏楽の金管木管打楽器に、和太鼓や三味線、尺八などの和楽器を組み合わせるという、斬新的な演奏形態の可能性を追究していく。

この他にも、高い進路目標の実現、他への思いやりや社会のマナー・ルールを遵守する精神の涵養、学校行事や部活動と勉強の両立などを重点目標に掲げ、生徒が北高生としての誇りを胸に声高らかに校歌を歌う、そんな学校にしていきたいと思っています。

今年もまた、広大なキャンパスのあちこちで、木々の緑が鮮やかに映えています。その緑のように、生き生きと学校生活をする生徒たちとともに、教職員が一丸となつて、岡崎北高校のさらなる発展のために、日々の教育活動に取り組んでまいります。今後とも暖かいご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

総会

北高会総会

会長あいさつ



白楊賞受賞



おめでとう



陸上走り幅跳び高校総体出場

—進学情報—

平成23年度入試 合格者数(過年度卒を含む)

国公立大合計	198
私立大合計	747

国公立大学 東日本

東 日 本 24	北海道	2
	北見工業	1
	東北	2
	茨城	1
	千葉	3
	東京芸術	1
	東京海洋	2
	横浜国立	1
	新潟	1
	宮城	1
	秋田県立	1
	会津	1
	高崎経済	6
	横浜市立	1

国公立大学 西日本

西 日 本 23	滋賀	5
	滋賀医科	1
	京都	1
	大阪	2
	神戸	2
	奈良女子	1
	和歌山	1
	広島	2
	山口	2
	熊本	1
	宮崎	1
	滋賀県立	1
	大阪市立	1
	岡山県立	1
	長崎県立	1

国公立大学 中部地区

愛知 中部 地区 151	愛知教育	30
	豊橋技術科学	4
	名古屋	20
	名古屋工業	11
	愛知県立	9
	愛知県立芸術	1
	名古屋市立	9
	静岡	15
	岐阜	23
	三重	2
	静岡文化芸術	2
	三重県立看護	2
	富山	4
	金沢	3
	福井	1
	山梨	2
	信州	6
	富山県立	2
	石川県立	1
	福井県立	3
	都留文科	1

主な私立大学

青山学院	2
学習院	1
北里	1
慶應義塾	5
國學院	1
駒澤	2
工学院	2
芝浦工業	3
専修	3
中央	3
津田塾	2
東海	3
東京理科	14
東洋	5
日本	1
法政	6
明治	7
立教	2
早稲田	9
愛知	85
愛知医科大学	3
愛知学院	9
愛知工業	12
愛知淑徳	20
金城学院	14
堀山女学園	43
中京	87
中部	21
豊田工業	3
名古屋外国语	13
名古屋女子	20
南山	78
日本福祉	3
藤田保健衛生	23
名城	88
名古屋学芸	5
京都産業	9
京都女子	3
同志社	14
同志社女子	3
立命館	48
畿	7
関西学院	3
甲南	1

トピックス

1 京都大学に3年連続で現役合格
工学部に今年も現役で合格

2 中部地区の国公立大学合格が8割を占める

全体の国公立大学合格数のうちで、中部地区が8割を占め、その内9割が東海地区の大学への合格です。

3 コスモサイエンスコース一期生健闘
名古屋大学5名、東北大学2名、早稲田大学1名、慶應大学2名など…

4 医学科に合格
名古屋市立大学をはじめ、医学科に3名合格！

広告

部 活 動

平成22年7月～平成23年7月 部活動成績

県大会以上出場の部を掲載

【全国大会出場の部活動】

部	大 会 名	部 門	成 績	県・東海大会成績
陸上競技	全国高等学校総合体育大会(沖縄県)	男子 走幅跳	出 場	東海高等学校総合体育大会 4位
	第65回国民体育大会(千葉国体)	少年男子B 走幅跳	3 位	
放 送	第57回NHK杯全国高校放送コンテスト(東京)	朗読部門	出 場	
	全国高等学校総合文化祭(福島大会)	アナウンス部門	出 場	

【中部・東海大会出場の部活動】

陸上競技	平成23年度東海高等学校総合体育大会	男子 走幅跳(高校総体出場)	4 位	愛知県大会 2位
	東海高等学校陸上競技選手権大会	男子 走幅跳	7 位	愛知県大会 優勝
		男子 走高跳	8 位	愛知県大会 5位
カヌー	平成23年度東海高等学校総合体育大会	女子 カヤックシングル	2 位	愛知県大会 3位
	国体東海ブロック大会	カヌースプリント少年女子K-2	優 勝	山口国体(10月)へ出場
吹奏楽	第23回管楽器個人・重奏コンテスト中部本大会	重奏の部・金管八重奏	優秀賞	愛知県大会 優秀賞
		重奏の部・サクソフォン四重奏	優良賞	愛知県大会 優秀賞
		個人の部・フルート独奏	優秀賞	愛知県大会 優秀賞
J R C	全日本吹奏楽コンクール東海大会	A編成の部	銀 賞	
その他の部	日本赤十字社 社長 感謝状			
その他	第58回西日本地区高等学校 英語弁論大会		入 賞	本選15名選出
	国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2010	高校生の部	入 選	
	第5回ニッケビュアハート エッセー大賞		入 賞	
	第1回駐日アメリカ大使杯高校生スピーチコンテスト		入 賞	中部地区代表

【運動部県大会成績】

部	大 会 名	部 門	成 績	地区大会成績
陸上競技	愛知県高等学校新人体育大会	男子走幅跳	優 勝	西三河 優勝
		男子走高跳	5 位	西三河 2位
	平成23年度愛知県高等学校総合体育大会	男子走幅跳	2 位	西三河予選 2位
	愛知県陸上競技選手権大会	男子走幅跳	6 位	
カヌー	平成23年度愛知県高等学校総合体育大会	女子カヤックシングル	3 位	
	愛知県高等学校新人体育大会	女子団体総合	3 位	
		女子カヤックシングル	3 位	

放送部全国大会出場



カヌー部 山口国体出場

【文化部県大会成績】

放 送	第23回愛知県高等学校総合文化祭放送部門選手権大会	アナウンス部門(全国大会出場)	優秀賞	
	第26回愛知県高校放送コンテストジュニア大会	アナウンス部門	優秀賞	
	第58回NHK杯全国高校放送コンテスト愛知県大会	朗読部門	入 賞	
書 道	愛知県高等学校総合文化祭書道展		奨励賞	
吹奏楽	全日本アンサンブルコンテスト・愛知県大会	打楽器八重奏	金 賞	西三河北大会 金 賞
	第23回管楽器個人・重奏コンテスト・愛知県大会	金管八重奏	優 秀	西三河北大会 優秀賞
		サクソフォン四重奏	優 秀	西三河北大会 優秀賞
		重奏の部・クラリネット六重奏	佳 良	西三河北大会 優秀賞
		個人の部・フルート独奏	優 秀	西三河北大会 優秀賞
		個人の部・クラリネット独奏	優 良	西三河北大会 優秀賞
	第53回中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会	高等学校小編成の部	優 秀	
	全日本吹奏楽コンクール愛知県大会		金 賞	
	全日本吹奏楽コンクール愛知県代表選考会	A編成代表	4 位	
	第23回愛知県高等学校総合文化祭吹奏楽部門大会		奨励賞	
文 芸	愛知県高等学校文化連盟文芸専門部作品コンクール	文芸誌部門	第3席	



吹奏楽部 中部大会出場



サクソフォン四重奏



金管八重奏

県大会出場の部活動(平成22年8月～平成23年7月の大会を対象とする)

・陸上競技 ・水泳 ・女子硬式テニス ・女子ハンドボール ・男子バレーボール ・女子バレーボール
・ソフトボール ・野球 ・男子ソフトテニス ・女子ソフトテニス ・弓道 ・女子卓球 ・男子柔道 ・吹奏楽

全三河大会出場(出場のために予選があるもののみ)

・女子柔道 ・男子ソフトテニス ・女子ソフトテニス ・女子バレーボール ・野球

「三本松」復活に向けて 「三本松の変遷」



三本松だったころ



二本松



そして一本松に！

北高のシンボルである「ボプラ並木」や「三本松」が、このままではなくなってしまう状態です。同窓会では、「ボプラ基金」を設立して対処していく所存です。ぜひ協力下さい。

ボプラ基金



皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、愛知県立岡崎北高等学校に対して平素よりご高配をいただき、深く感謝いたしております。

さて、北高のグランド南西にある「三本松」につきましては、皆様もよくご存じのことと思います。この「三本松」の由来は、北高が一九五五年(昭和三十年)に現在地に移転した時にさかのぼります。校地造成のために多くの木々が伐採される中、校地の多くの部分を提供していただいた近藤太重郎氏から、「三本松だけは残して」との要望を受け、三本のクロマツが残さたことに始まります。以来「三本松」は、五十五年余の長きにわたって北高生を見守つてまいりました。しかしその間、一九六三年(昭和三十八年)に松毛虫の被害でその一本を失い、本年一月には、マツクイムシの被害から倒木の危険性が危惧されたため、さらに一本が伐採されてしまいました。そのため現在の「三本松」は、一本松の状態となつております。

そこで同窓会といたしましては、「三本松」の復活を目指して、広く同窓生の皆様に募金を呼びかけて「ボプラ基金」を設立し、この基金を利用して今年度中に二本のクロマツを同地に植樹することを計画いたしました。さらに来年度以降につきましても、台風等で被害を受けているボプラ並木の整備等に基金を活用するなど、母校の環境整備に長期的に貢献してまいりたいと考えております。

つきましては、皆様のご厚情を得て、左記の要領で募金を実施してまいりますので、同窓生の皆様にはこの趣旨に賛同いただくとともに、是非ご協力をいただきますよう心からお願いいたします。

なお、クロマツ植樹の際には、同窓会と学校関係者(職員・生徒)で「植樹祭」を実施し、北高のシンボル再生を祝したいと考えております。その日程等につきましては、後日同窓会ホームページ上でご連絡する予定です。

同窓生の皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

平成二十三年七月吉日

愛知県立岡崎北高等学校同窓会

記

一 基金の名称

「ボプラ基金」

二 設立の目的

「三本松」復活(クロマツ2本の植樹)及びボプラ並木の整備等、
北高の環境整備への支援

三 基金の口座

岡崎信用金庫に新たに口座を設け、同窓会事務局が管理

四 募金の方法

- ア 毎年度の「北高会」総会で寄付を募る(振り込みも可)
- イ 同窓会ホームページ上で寄付を募る(継続して実施)
- ウ 同窓会報等で寄付を募る(継続して実施)

五 お問い合わせ先

愛知県立岡崎北高等学校同窓会事務局(担当
酒井得郎)
電話 ○五六四(二二)二五三六

「ボプラ基金」設立募金趣意書

広 告

スポットライト

北高46回生 牧野圭祐
脚本家になつて

ア 高校時代から脚本家になるまで

私が映画に興味を持ったきっかけは、高校三年生のときに映画好きの友人が出来たことでした。高校二年生までは全く映画に興味が無く、数年に一本観る程度だったので、その友人と出会いわなければ全く違う道に進んでいた気がしています（その友人に薦められた映画は「ギルバート・グレイプ」という洋画なのです）。



大学では映画サークルに入り、アルバイトとして買つたデジタルビデオカメラで自主制作映画を作りました。監

集など、全部自分でやるスタイルだったのですが、外出撮影をすることよりも、外で撮影を

するよりも、家の中で構想を練って脚本を書いている方が合っていることに気付きました。関東が文化の中心だと感じ、大学卒業後は関東の映画専門学校に入ることに決めて、就職活動は一切しませんでした。

しかし、実際に専門学校に入つてみたら全く面白くなかったので、中退しました。アルバイトしつつ独学し、映画のシナリオコンクールに応募しました。楽観的に「30歳になるまでになんとかなればいいや」というスタンスでいたのですが、その応募作が最終選考に残つて映画プロデューサーの方と繋がりが出来ました。その後、別のドラマコンクールでも入賞してTVのプロデューサーとの繋がりが出来、脚本家として活動する土台が整いました。それが28歳のときでした。脚本業界は門が狭く、専門学校を卒業して誰かに師事するか、コンクールでツテを得るかしないと、なかなか入れない世界だと思います。



督・撮影・編集など、全部自分でやるスタイルだったのですが、外出撮影を

するよりも、外で撮影を

見つけては散歩をするなどして健康に気を使っています。私の場合、周囲の方々に恵まれて上手くいった部分が大きく、普通は下積みが長年あってなかなか大変だと思います。

ウ 今後の予定と将来の抱負

ドラマのコンクールに入賞したからといって、全員が即デビューできるわけではなく、テレビ局のプロデューサーと何度もやり取りを重ねました。コンペなどで一定の評価を得た結果、29歳のときに深夜の単発ドラマでデビューし、30歳でTBS系連続ドラマ「新参者」を担当することができました。その後も、深夜の連続ドラマなどを担当しました。有名な方々と会う機会もありますが、全然慣れず、とても場違いで変な感じがします。

撮影や放送が迫ると、昼夜関係ないほど忙しくなり、泊り込み（いわゆる缶詰め）をすることもしばしばあります。締切が重なったりすると睡眠時間の少ない日々が続きます。基本的に打ち合わせ以外はずつと自宅での作業になり、毎日ずっとパソコンの前に座つて

ばと思っています。

数年前に、岡崎が舞台のNHKドラマ「純情きらり」がありました。が、そのような岡崎を舞台にしたものが、作る機会があれば、是非挑戦してみたいと思っています。

数年前に、岡崎が舞台のNHKドラマ「純情きらり」がありました。が、そのような岡崎を舞台にしたものが、作る機会があれば、是非挑戦してみたいと思っています。

「新参者」の台本／1話34ページ
「加賀刑事が犯行現場に来たシーン」

◇脚本一覧◇

タイトル	原作者	放映時期・放映時間帯	メインキャスト	DVD
「新参者」	東野圭吾	平成22年4月18日～同年6月20日 毎週日曜21時	岡部真、黒木メイサ、濱辺淳一	レンタル中
「赤い指」	東野圭吾	平成23年01月03日 21時	岡部真、黒木メイサ、濱辺淳一	レンタル中
「シマシマ」	山崎妙也	平成23年4月22日～6月24日 毎週金曜24時15分	矢田顕子、三浦裕平	平成23年6月21日 発売予定

新旧スクール部員交流

五月二十三日に柴田高幸さんが来校され、貴重なお話を聞かせていました。柴田さんは、昭和三十年に岡崎市立高等学校に入学され、スクール第一号（昭和二十五年）の発行にも携われた、我がスクール部と関係の深い方です。今回たくさんの話を伺うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

伺った話の中で印象的だったものは、北高の成り立ちに関わるお話です。明治四十年に岡崎町立高等女学校として、隨念寺を仮校舎としてスタートし、現在の石神町に新校舎（愛知県立岡崎北高等学校）に落ち着くまでの変遷は聞き心地がありました。その変遷に関して、スクール部の先輩方が、わかりやすく的確な表現で記事にして発行していました。この伝統ある岡崎北高校の先輩

方に恥じないようにがんばっていきたいと、強い決意が生まれました。また、スクール部の先輩方の気概を感じることができましたので、よい意味で感化されて、今後も励んでいきたいと思います。

（文責：中村祐太）



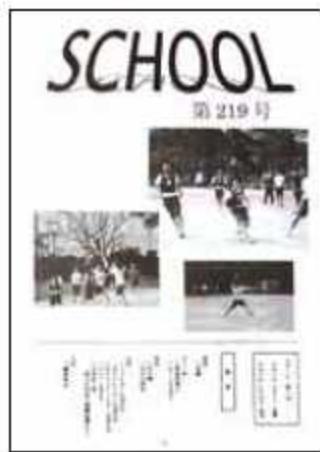
▲新設校舎配置図 岡崎市建設課設計

当初計画では西門が正門であり、今の南門（正門）は存在しない。これを元に、山本敏太郎先生が新校舎完成予想図を描いた。

『スクール』30号「百年史 白亜の校舎、ここに立つ」より



対談風景（右が柴田さん）



最新の第219号



創刊号



フォークダンス風景

の、本格的に動き出された。いつ年会を開いていた年簿も、名簿が明けてからだつた。7年前に同

三年生の時の担任は河合淳三先生だった。漢文が専門だが、授業では漢文を中国語で読んだりして生徒たちを喜ばせた。その風貌から僕たちは「白髪の怪鳥」と呼んだ。ややうつむき加減に、仮校舎に繋がる渡り廊下を歩いてくる様子は忘れられない。私は当時から河合先生の文章が好きで、先生が亡くなられてから、『北高』などに載った文章を小冊子にまとめた。青い表紙のその本を手にすると、当時のことが蘇る。

という訳で、あれから四十年以上が経ったわけだ。還暦同窓会を開こうと話があったのは平成二十一年の秋だった。日にちと会場は決めたものの、本格的に動き出したのは年会を開いていた年簿も、名簿が明けてからだつた。7年前に同

同窓会情報

第17期同窓会事務局長

大津一夫

あるし要領も分かっていたので気持ちが緩んでいたのかもしれない。

二ヶ月後に迫った役員会で急ようということになった。役員だけでも踊れるようになると、練習をした。曲は聴いたことがあるけれど、リズム音痴の私は、足がついていかなかつた。

平成

二十二年十一月二十一日、岡

崎市童美丘会館に集まつた卒業生は

百五人。上原哲郎先生、出口元亮先

生、西川伸之先生、石川貴美栄先

生、そして現役の敷田敏行校長に來

ていただいた。メモリアルコンサートとして、吹奏楽部員だった新野智

子さんのフルート、澤太輔さんのサックスも花を添えていた。

ありがとうございました。

さて、肝心のフォークダンスだ

が、私は西川先生と話に夢中にな

り、知らないうちに終わっていた。

あとで聞くところによると、「もの

すごく盛り上がった」ということ



吹奏楽OB 新野さん・澤君の演奏

平成23年度 総会コーナー

日時: 平成23年9月25日(日)

総会: 午前10時30分～竜美丘会館301号室
懇親会: 午後11時30分～竜美丘会館大ホール

【平成22年度決算報告書】

(歳入)

款項目	予算額	収入額	備考
継 越 金	1,316,973	1,316,973	
入 会 金	1,800,000	1,795,000	5,000円×359人
総 会 会 費	180,000	243,000	1,500円×162人
諸 収 入	120,027	313,831	銀行利息、会報誌料
歳 入 合 計	3,417,000	3,668,804	

【平成23年度会計予算書(案)】

(歳入)

款項目	予算額	備考
継 越 金	1,074,542	
入 会 金	1,775,000	5,000円×355人
総 会 会 費	200,000	2,000円×100人
諸 収 入	102,458	銀行利息、会報誌料
歳 入 合 計	3,152,000	

(歳出)

款項目	予算額	支出額	備考
会 講 費	50,000	36,507	
通 信 運 動 費	70,000	174,761	
総 会 会 費	900,000	1,047,950	
慶 弔 費	50,000	-	
同 年 行 事 積 立 金	800,000	400,000	
同 懇 会 報 発 行 費	500,000	325,920	
部 活 動 激 勵 費	500,000	410,000	
雑 費	447,000	199,124	皆勤賞記念品・転退職者記念品料・ボーラ等
予 備 費	100,000	0	
歳 出 合 計	3,417,000	2,594,262	

(歳出)

款項目	予算額	備考
会 講 費	50,000	
通 信 運 動 費	200,000	
総 会 会 費	1,100,000	
慶 弔 費	50,000	
同 年 行 事 積 立 金	400,000	
同 懇 会 報 発 行 費	400,000	
部 活 動 激 勵 費	500,000	
雑 費	352,000	皆勤賞記念品・転退職者記念品料・ボーラ等
予 備 費	100,000	
歳 出 合 計	3,152,000	

【平成22年度特別会計決算報告書】

周年行事積立金	平成20年度分	800,000
	平成21年度分	800,000
	平成22年度分	400,000
	平成22年度分 (利息)	267
特別会計合計	2,000,267	

懇親会の様子



開会式行事の応援団

平成23年度役員 (敬称略、・印は学校側 ○印は新任)

顧問	大原正義 (8)	神取鈴枝 (女36)	杉浦民扶 (7)	今泉直仁 (6)
	大山正夫 (9)	大川英子 (女39)	中田晴久 (9)	小林圭子 (女39)
	中村雄司 (10)	加藤佐智子 (6)	・葛田敏行	松平恵太郎 (15)
	山田善美 (15)			
会長	杉本知治 (26)			
副会長	深津豊子 (15)	野村政弘 (24)	服部直己 (26)	伊奈徹 (34)
理事長	阿部年恭 (24)			
副理事長	鶴山すみれ (18)	磯部亮次 (30)		
書記	河合剛志 (29)	・村田浩明		
会計	小濱恵 (18)	○・広瀬八重子		
会計監査	臼井行雄 (18)	峰澤彰宏 (30)	福澤玉青 (30)	・佐口耕一
総会・組織	清水アヤ子 (20)	杉田雅裕 (19)	手嶋原生 (31)	
名簿・広報	渡辺大治郎 (17)	都築進 (32)	石川敏郎 (35)	清水大輔 (36)
総会・組織委員	佐々木靖史 (25)	・糟谷慶一 (25)	名簿広報委員	今井泰 (37)
学校代表	・萩生昭徳		事務局長	・酒井得郎

昨年度までの総会との変更点

- 会場は竜美丘会館です。
総会は301号室、懇親会は大ホールで行います。
- 会費は2,000円になります。
ただし、旧職員の方々、高女卒の方々、59回生の方々は無料です。
- 受付で次の資料を配付します。
(1) 同窓会報5号 (2) PTA広報紙「ボーラ」第43号

広告

平成二十三年度先生方の異動

敬稱略



懇親会の様子

懇親会ポスター



とさ
平成二十三年九月二十五日(日)
七二〇
総会／午前十時半、岡崎市電美丘会館三〇号室
懇親会／午前十時半、岡崎市電美丘会館大ホール
会費 二、〇〇〇円(田原町、笠置町、多度津町、伊奈町、近江八幡市、守山市、守山市守山町)

上記のポスターを貼っていただける方
事務局までお知らせ下さい。

転任					退職				
英語	理科	数学	地歴公民	国語	英語	保健体育	理科	数学	地歴公民
杉田正→岡崎	米津利仁 ↓愛知県教育委員会 高等学校教育課	畔柳守良→安城東	山田勝彦→豊野教頭	西脇祥子→松平	関原恵子→高浜	野澤多恵子→岡崎商業	道家和也→豊田東	永田美穂→碧南	吉田勝美
								佐伯孝司→刈谷北	都築博史→幸田

ダイレクトメールに注意を

ダイレクトメールに関して、多くの同窓生の皆様から苦情や問い合わせが相次いでいます。このことについては以下のように御理解ください。
①当同窓会とは全く関係がありません。
②当同窓会では他の会社に委託して名簿

を管理することはありません。
なお、返信を催促する内容の案内
がありましても個人情報や名簿購入
の有無については一切お答えする義
務はありません。もし返信等された
場合は当同窓会としては責任を負い
かねますので、くれぐれもご注意く
ださい。

【お知らせ】

百周年を記念して作成致しました記念誌「白亜の校舎 ここに立つ」の残部があります。頒布をご希望の方は、事務局まで電話・ファックス・Eメールでご連絡ください。連絡先は、会報の題字下に書いてあります。なお、記念誌は、一冊三〇〇〇円でお分けしております。郵送をご希望の方は、送料五〇〇円を別途いただきます。



58回生理事・学級幹事の皆さん



59回生理事・学級幹事の皆さん

- 事務局からのお願い**

 - 1 同窓会報の記事を募集しています。
①スポットライトの執筆者
 - 2 近況報告
白鷗・他誌どちらでも構いませんのでお気軽にご連絡ください。
 - 3 同窓会報ご購読のお願い
同窓会報の購読者が増えますので協力ををお願いします。購読料は、一年で一〇〇円、五年で一、〇〇〇円、十年で四、〇〇〇円です。
 - 3 お問合せ先
会報に関するご意見・ご要望等がありましたら事務局までご連絡ください。連絡先は、一ページ題字下に書いてあります。